

カルコン・ラウンドテーブル 『日米間の教育・人的交流』

- 日時： 2013年5月16日(木) 9:30-16:00
 - 場所： 三菱商事本社・3階大会議室
 - 形式： Closed
 - 主催： カルコン
 - 協力： 外務省、文部科学省
-

<議事次第>

- 09:30-09:45 開会挨拶（榎原稔委員長）
委員長挨拶、教育の現状と重要性について
- 09:45-10:05 来賓挨拶
福田康夫元総理
ノーマン・ミネタ氏
- 10:05-10:15 榎原稔委員長：「首相のご認識ーグローバル教育強化の重要性」
- 10:15-10:25 鎌田薫氏（早稲田大学総長・教育再生実行会議座長）
- 10:25-11:20 政府の取組みと現状報告（各発表者 10分程度）
日本政府 外務省： 芝田政之氏 国際文化交流審議官
文部科学省： 加藤重治氏 国際統括官
米国政府 国務省： スーザン・スティーブンソン氏 次官補代理 東アジア・太平洋担当
米国大使館： マーク・ディビットソン氏 広報・文化交流担当公使
- 11:20-11:50 質疑応答
- 11:50-13:00 昼食（3階別会議室）
・スピーカー
安西祐一郎氏（日本学術振興会理事長・中央教育審議会副会長）
・Q&A
- 13:00-13:30 教育タスクフォース・中間報告（佐藤禎一氏、スーザン・ファー氏）
- 13:30-14:30 関連報告（各発表者 10分程度）
日本 長谷川知子氏 経団連社会広報本部主幹
内田勝一氏 早稲田大学副総長
田口栄治氏 国際交流基金理事
米国 ロバート・フェルドマン モルガンスタンレーMUFG 証券マネージングディレクター
パトリシア・マクラクラン テキサス大学オースチン校 助教授
- 14:30-15:30 提言を巡るディスカッション（モデレータ： ティエリー・ポルテ委員長）
1. 「リベラルアーツ教育と教育制度」
2. 「日本の大学の国際化に向けて」
3. 「日米における留学促進に向けた取組み」
- 15:30-16:00 今後の取り組み方 及び 閉会挨拶（ティエリー・ポルテ委員長）
（最終報告書提出、総理大臣・ホワイトハウスへの提出、フォローアップ、モニタリング等）
-
- 18:30- レセプション(駐日米国大使公邸)